



JIRCAS 国際シンポジウム 2015

JIRCAS International Symposium 2015

国際農林水産業研究における 質の高い解決策の提案

Why "Quality" Matters in International Agriculture Research?

日時

平成 27 年

10月28日 (水)

9:30 ~ 17:00 (受付開始 9:00)

Wednesday, October 28, 2015

9:30 - 17:00 (Registration starts at 9:00)

会場

国連大学 ウ・タント国際会議場

U Thant International Conference Hall

東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学 3F

5-53-70 Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo

United Nations University 3F

お申込み

- 参加費無料
- JIRCAS ホームページよりお申込みください。

<http://www.jircas.affrc.go.jp/index.sjis.html>

※申込者多数の場合は、途中で受付を締め切らせていただきます。

お問い合わせ

国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター
企画調整部情報広報室

〒305-8686 茨城県つくば市大わし 1-1
TEL: 029-838-6708 FAX: 029-838-6337
E-mail koho-jircas@ml.affrc.go.jp
URL <http://www.jircas.affrc.go.jp/index.sjis.html>

主催：国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター (JIRCAS)

協賛：国連大学サステナビリティ高等研究所

後援：農林水産省農林水産技術会議事務局、
国際協力機構 (JICA)、日本国際地域開発学会
持続的開発のための農林水産国際研究フォーラム (J-FARD)

国際農林水産業研究における質の高い解決策の提案

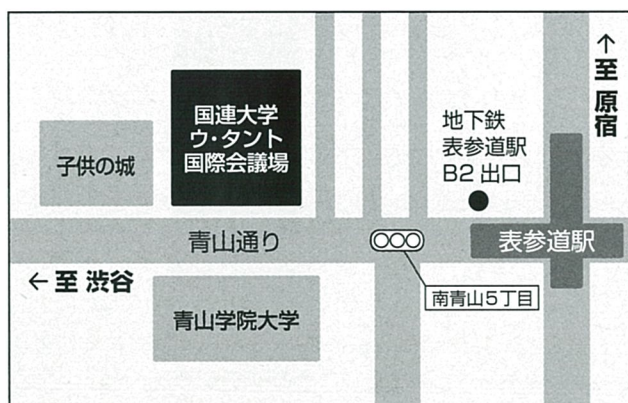
Why "Quality" Matters in International Agriculture Research?

プログラム

9:00～9:30	受付
9:30～	開会
10:00～11:30	<p>基調講演</p> <p>「気候変動適応、栄養状態、農村生活を改善するための生物多様性活用」 M. Ann Tutwiler (バイオバーシティー インターナショナル所長)</p> <p>「今なぜ『質の高い成長』か? —JICA の経験から—」 畝 伊智朗 (JICA 研究所所長)</p>
11:50～12:50	<p>セッションA: 気候変動に対して強靱で持続的な農業を目指して</p> <p>「地域環境・地域資源を活用した、人の生活と環境を両立する農業を目指して —ベトナム・メコンデルタにおける JIRCAS の取り組み」 宝川 靖和 (JIRCAS 生産環境・畜産領域)</p> <p>「気候変動に対してレジリエンスを有する保全農業とその普及に向けて —アジア・アフリカでの FAO の 取り組み」 新野 有次 (FAO アジア・太平洋事務所土地資源管理担当官)</p>
14:00～15:00	<p>セッションB: アフリカにおける農産物の安定生産と消費促進に向けたアプローチ</p> <p>「市場価値の高いササゲの開発のための科学的情報の蓄積と技術開発」 村中 聡 (JIRCAS 熱帯・島嶼研究拠点)</p> <p>「アフリカにおける消費・市場流通を活性化できるコメとは」 Rose Edwige Fiamohe (AfricaRice)</p>
15:00～16:00	<p>セッションC: アジアにおける地域資源の評価とその活用によるバリューチェーン構築</p> <p>「ラオスにおける非木材林産物の利用とその価値」 木村 健一郎 (JIRCAS 農村開発領域)</p> <p>「タイにおけるバリューチェーン構築の取組と国際間の連携」 Patcharee Tungtrakul (カセサート大学食品研究所所長)</p>
16:15～16:55	総括
16:55～17:00	閉会挨拶

※プログラムの最新版は JIRCAS ホームページで御確認ください。

会場アクセス



国連大学 ウ・タント国際会議場

東京都渋谷区神宮前 5-53-70

- 地下鉄 東京メトロ 銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅 B2 出口より徒歩 5 分
- 駐車場はございません。車でのご来場はご遠慮ください。
- 会場内での飲食・喫煙はご遠慮ください。